

公益社団法人 地盤工学会
基 準 部 会

2018 年度（平成 30 年度）第 4 回 議事録（案）

担当:峯岸邦夫

日 時	2018 年（平成 30 年）11 月 13 日（火）16:00-18:00	場 所	地盤工学会
-----	----------------------------------------	-----	-------

出席者

	資料番号	配 布 資 料
部長* 堀越 研一 ○	30.4.0	2018 年度（平成 30 年度）3 回基準部会議事録（案）
理事* 大嶺 聖 ○	30.4.1	平成 31 年度 正味財産増減計算書、「事業方針, 事業計画」, 予算根拠資料
幹事 峯岸 邦夫 ○	30.4.2	予算執行状況、書籍売上・在庫数
部員 浅田 素之 ○	30.4.3	基準部関係 委員会・WG 等 活動計画書まとめ
部員 伊貝 聡司 ○	30.4.4	基準部の開催方針（案）
部員 海野 寿康 ○	30.4.5	新規基準小冊子のダウンロード販売方法詳細（案）, 同価格設定の
部員 小早川 博亮 ×		基本ルール（案）
部員 肴倉 宏史 ×	30.4.6	小冊子（低透水性（JGS 0312-2018））価格検討表、見積書
部員 佐藤 毅 ×	30.4.7	「地盤材料試験の方法と解説」の増刷検討表、見積書
部員* 佐野 浩一 ×	30.4.8	「杭の水平載荷試験方法・同解説」 増刷検討表、見積書
部員 仙頭 紀明 ○	30.4.9	理事会（2018/9/28 記事録,10/26 書面会議議題書）
部員 武政 学 ○	30.4.10	地盤工学会誌 2019 年 2 月号 基準に関わる特集号 総論
部員 中村 貴久 ×	30.4.11	ISO 審議報告投票期限:2018 年 9 月 7 日から 11 月 7 日まで
部員 平井 貴雄 ×	30.4.12	経産省受託事業予算執行状況 2 件
部員 藤原 照幸 ×	30.4.13	第 2 回地盤調査規格・基準委員会議事録
部員 吉田 敬 ×	30.4.14	基準への問合せ・回答
◆ 中川 直 ×	30.4.15	
◇ 木村 亮 ×	30.4.16	
	30.4.17	
事務局 齋藤・長尾 ○	30.4.18	

◆オブザーバー

◇副会長

*: 本年度新任

◎: 代理出席

○: 出席

×: 欠席予

☆: 出席（電子会議）

審議事項

1. 前回議事録の確認 (資料—30.4.0, pp.1-6)
既にメールで確認済みのため、各自一読頂き、修正等ある場合は申し出るようになっていたが特になく、承認された。
2. 全体関係
 - (1) 2019年度 事業方針、第一次予算、2018年度決算見込 (資料—30.4.1, pp.7-22)
堀越部長より、資料に基づき2019年度事業方針および第一次予算について説明がなされ、事業方針では「JGS基準」のダウンロード販売に着手して販売促進を行うことを盛り込み、予算については各WGより出てきたものを精査して積み上げて提出したとの説明があり、審議の結果、承認された。また、齋藤事務局員より、2018年度の決算見込みについて、一部修正された旨説明がなされ、確認された。
 - (2) 予算執行状況、書籍売上・在庫数 (資料—30.4.2, pp.23-26)
齋藤事務局員より、資料に基づき書籍売上数と在庫数について報告がなされ、室内試験手引書の増刷について承認された。
 - (3) 基準部関係 委員会・WG等 活動計画書 (資料—30.4.3, pp.27-51)
2018年度・2019年度活動するWGの確認
堀越部長より、資料に基づき2018年以降のWG活動状況について確認を行った旨の報告がなされ、休眠状態のWGの扱いについて、新旧部長と理事、幹事で打合せをすることになった。
 - (4) [予備審議] 基準部会の開催方針 (資料—30.4.4, p.52)
堀越部長より、2019年度基準部会予算を鑑み、次年度以降、部長および担当理事、幹事等で「基準部運営会議(仮称)」を設置、開催をして、原則としてこの会議で予備審議等を行い、部員全員にメールで確認する方法をとり、部員全員が集まる機会は、地盤工学研究発表会(全国大会)に併せて開催する案が提案され、次回以降への継続審議となった。
3. 基準部所管刊行物
 - 【理事会審議】** (1) 新規基準小冊子のダウンロード販売方法・価格 (資料—30.4.5, pp.53-59)
堀越部長より、資料に基づき新規基準のダウンロード販売について提案がなされ、審議の結果、理事会へ審議事項として上申することになった。なお、ダウンロードしたファイルの二次使用を防ぐために施す方策(案)について補足説明がなされた。また、この審議の際に、職域によってはカード決済が難しい場合があるとの意見があった。
 - (2) 新規制定地盤工学会基準・同解説 (資料—30.4.6, pp.60-62)
地盤工学会基準低透水性材料の透水試験方法(JGS 0312-2018) 発刊
・DL販売予定のため、英訳なし。案:100部・価格4,700円の審議
齋藤事務局員より、資料に基づき説明がなされ、審議の結果、承認された。なお、販売価格はこれまでの経費を加味して算出したこと、印刷部数は2019年度内に捌ける部数としたことが補足説明された。
- 【理事会審議 or 報告】** (3) 在庫僅少による増刷2件 (資料—30.4.7, pp.63-72)
 - ・「地盤材料試験の方法と解説」の増刷
案:500部、印刷製本費:2,574,234円
 - ・杭の水平載荷試験 増刷 (資料—30.4.8, pp.73-76)
案:200部、印刷製本費:203,040円
齋藤事務局員より、上記の書籍の増刷について説明がなされ、承認された。なお、紙代の高騰により年度内の発注であれば従前の予算で増刷できるが、新年度になった場合は経費がかさむとの補足説明があったが、今年度の予算として計上していないため年度内発注ができないので、来年度の発注とすることになった。
4. ISO国内委員会 関係
特になし。
5. 地盤工学表記法委員会 関係
特になし。
6. 室内試験規格・基準委員会 関係
特になし。
7. 地盤調査規格・基準委員会 関係
特になし。
8. 地盤設計・施工基準委員会 関係
特になし。
9. 技能試験実施委員会 関係
特になし。
10. 基準英訳化に関する実行委員会 関係
特になし。

【理事会報告】 11. 委員等の異動

(1) ISO 国内委員会

①TC182 国内専門委員会

・戸成 卓二（地盤ネット総合研究所株式会社・正会員）

【理由】 微動観測による広域地盤特性評価について十分な実務実績と専門性を有するため
浅田部員より、資料に基づき説明がなされ、審議の結果、承認された。

報告事項

1. 理事会（2018/9/28,10/26 書面）開催報告 （資料—30.4.9, pp.77-87）
堀越部長および大嶺理事より、資料に基づき基準部会関連事項について報告がなされた。
 2. 全体関係
(1) 地盤工学会誌 2019年2月号 基準に関わる特集号 総論 （資料—30.4.10, pp.88-92）
堀越部長より、資料に基づき学会誌2019年2月に掲載の原稿「地盤工学会基準と国際標準」について報告がなされた。
 3. 部会・委員会関係
(1) ISO 国内委員会
【理事会報告】 ① ISO 審議報告 （資料—30.4.11, pp.93-94）
浅田部員より、資料に基づき ISO の投票結果について報告がなされた。なお、資料中の投票欄にある"NP"は新規案件で5カ国が賛成した場合次の段階へ進め、"DIS"は基準の草案の審議、"FDIS"は基準の最終段階を意味することが補足説明された。また、棄権をしている案件があるが、我が国の基準に関連しないため投票を見送っているとの補足説明があった。
【理事会報告】 ② ISO 会議派遣報告
9月11日-14日 TC190 総会 チェコ（ブルノ）
出張者：坂井 宏行（鉄道総研） 費用：557,830円（経産省受託事業）
出張者：高橋 あゆみ（昭和シェル石油） 費用：489,937円（経産省受託事業）
出張者：渡部 要一（北海道大学） 費用（キャンセル代※）：5,400円（経産省受託事業）
※北海道東部地震による空港閉鎖により移動できず出張を取りやめ。
浅田部員より、資料に基づき報告がなされた。
③ 経産省受託事業予算執行状況 （資料—30.4.12, pp.95-96）
浅田部員より、資料に基づき報告がなされた。
 - (2) 地盤工学表記法委員会
特になし。
 - (3) 室内試験規格・基準委員会
特になし。
 - (4) 地盤調査規格・基準委員会
① JSA 原案共同作成事業 採択
A1221「(仮称)スクリュウウェイト貫入試験方法(現行名称:スウェーデン式サウンディング試験方法)」(改正)
原案作成委員会運営費： 金 720,000円(消費税込み) 契約期間:2018年12月-2019年11月
武政部員より、資料に基づき報告がなされた。
② 委員会開催報告 （資料—30.4.13, pp.97-99）
武政部員より、資料に基づき報告がなされた。
③ 基準への問合せ・回答 （資料—30.4.14, pp.100-102）
武政部員より、資料に基づき報告がなされた。
 - (5) 地盤設計・施工基準委員会
特になし。
 - (6) 技能試験実施委員会
特になし。
 - (7) 基準英訳化に関する実行委員会
特になし。
4. 日本工業標準調査会 土木技術専門委員会
特になし。
 5. 審議中の規格・基準
齊藤事務局員より、表中の青色の日付が記入されている基準が、前回部会以降に動きがあった基準であることが報告された。

	担当	承認 (提出)		刊行
--	----	---------	--	----

基準名	委員会	WG	部会	理事会 [報告]	公示	部会 (公示 後案)	理事 会	検討 結果	一 覧 *	
過酸化水素水による土及び岩石の酸性化可能性試験方法	室内	4			2015 11・12月号		2016 3/15	2016 5月号	済	2017年12 月**
地下水面より上の地盤を対象とした透水試験方法基準	調査	10	2015 11/5	2015 11/24	2016 2月号	2017 11/6	2017 11/24	2018 2月号	済	2018年5月 **
水圧破碎法による初期地圧の測定方法	調査	3	2016 1/7	2016 1/26	2016 4月号	2017 11/6	2017 11/24	2018 2月号		2018年度 予定
低透水材料の透水試験方法	室内	9	2017 11/6	2017 11/24	2018 1月号	2018/ 9/11	2018/ 9/28	2019 1月号		
[改正]岩石の弾性波速度計測方法 (旧: JGS 2110-2009 パルス～)	室内	4	2018/ 3/6							
軟岩の変形特性を求めるための繰返し三軸試験方法	室内	4	2018/ 4/20	2018/ 5/18	2018 7月号					
岩石の供試体の作製方法	室内	4	2018/ 4/20	2018/ 5/18	2018 7月号					
JIS 規格素案 (改正 7件) 1202-1204,1216,1225,1226	室内	1	2017/ 7/4	2017/ 7/28	2017 10月号	2018/ 3/6	2018/ 3/16	2018 5月号		赤本 2019 予定
JIS 規格素案 (改正 7件) 1201,1205,1209,1223,1224,1210,1211, 1228	室内		2017 /9/7	2017/ 9/29	2017 11・12月号	2018/ 3/6	2018/ 3/16	2018 6月号		赤本 2019 予定
JIS 規格素案 (改正 3件) 1217, 1218, 1227	室内	3	2017 11/6	2017/ 11/24	2018 1月号	2018/4 /20	2018/ 5/20	2018 7月号		赤本 2019 予定
JIS A 1221 スウェーデン式サウン ディング試験方法 [改正]	調査	16		2017/ 7/20	2018 9月号					

*地盤工学会ウェブサイト 「基準一覧」 への掲載 **小冊子での刊行

6. 日本工業規格 (JIS)

齊藤事務局員より、表中の青色の日付が記入されている規格が、前回部会以降に動きがあった規格であることが報告された。

規格名	担当		JSA 公 募	JSA 提 出	CSBとし ての意見 募集	申出完 了連絡	WTO/ TBT 公告	土木技術 専門委員 会	官報告 示・規格票 発行	
	委員 会	WG								
地盤工学用語 JIS A	表記法	-	○		-	2017/ 9/1		2018/ 3/2	2018/4/25	
動的コーン貫入 試験方法 JIS A	調査	11	○		-	2017/ 9/1		2018/ 3/2		
ジオシンセティ ックス用語 JIS A	室内	6	○		2017/4/2 から 5/1	2018/ 11/12				
JIS A 1221 スウ ェーデン式サウ ンディング試験 方法 [改正]	調査	16	2018C 9/12 ヒ アリング 11/7 採択連絡							

7. 部会・委員会・WG 開催状況

委員会・WG 数: 常設委員会 6、常設委員会の WG:33 (内、受託:2)、JSA 公募原案作成:3、その他:1 計: 43

委員会名	長	委員会開催日、 <u>下線</u> は開催予定	前
基準部会	堀越 研一	4/20*, 7/3, 9/11, 11/13 *書面	5
ISO 国内委員会	浅田 素之		1
・WG1: TC182 国内専門委員会	木幡 行宏		-
・ 広域地盤特性評価法 WG [受託]	宮田 喜壽	7/3, 8/29	1
・WG2: TC190 国内専門委員会	川端 淳一	<u>11/16</u>	1
・ TC190/SC3/WG10 対応 WG [受託]	坂井 宏行	9/3, 11/_	7
・WG3: TC221 国内専門委員会	椋木 俊文		-
室内試験規格・基準委員会/JIS 原案作成委員会本委員会	豊田 浩史		-
・WG1 物理特性/JIS 原案作成委員会分科会	杉井 俊夫	4/17, 5/10, 6/5, 6/27, 7/12, 8/3, 9/26	1
・WG2 化学特性/JIS 原案作成委員会分科会	肴倉 宏史	5/28, 7/30, 9/21	3
・WG3 透水・圧密特性/JIS 原案作成委員会分科会	渡部 要一	6/25,	1
・WG4 力学特性/JIS 原案作成委員会分科会	澁谷 啓	7/9*, 9/14, 10/24, *開催中止	3
・WG5 安定化・締固め特性/JIS 原案作成委員会分科会	横田 聖哉	5/14, 8/9, 9/14, 10/25	3
・WG6 ジオシンセティックス	木幡 行宏		1
・JIS 原案作成委員会 (ジオシンセティックス用語)	木幡 行宏	4/6, 6/1*, *本委員会	3
・WG7 特殊土の試験	風間 基樹		
・WG8 赤本改訂版の総説執筆	豊田 浩史		
・WG9 低透水性土質材料の透水試験方法基準化	西垣 誠		
・WG10 「土質試験 基本と手引き」改訂	大島 昭彦		
地盤調査規格・基準委員会	末政 直晃	6/20, 10/30	1
・WG1 物理探査・検層	斎藤 秀樹		1
・WG2 ボーリング・サンプリング	正垣 孝晴		
・WG3 地下水	進士 喜英	6/25,	3
・WG4 サウンディング	大島 昭彦		
・WG5 載荷試験	大島 昭彦		
・WG6 現場密度試験	三嶋 信雄		
・WG7 現地計測	上野 将司		
・WG8 環境化学分析のためのサンプリング	江種 伸之		
・WG9 地盤調査の計画、資料調査・地質調査	長田 昌彦		
・WG11 動的コーン貫入試験方法 JIS 規格化 WG	大島 昭彦		-
・JIS 原案作成委員会 (動的コーン貫入試験方法)	末政 直晃		2
・WG13 水圧破砕による初期地圧測定法の基準化検討WG	伊藤 高敏		3
・WG15 岩盤の原位置一軸・三軸試験方法基準化検討 WG	谷 和夫	8/3,	1
・WG16 スウェーデン式サウンディング試験方法 JIS 改正 WG	大島 昭彦	5/9, 6/29, 9/3, 10/25	
地盤設計・施工基準委員会	木幡 行宏		
・WG1 土構造物	本城 勇介		
・WG2 杭の水平載荷試験	中井 正一		
・WG3 グラウンドアンカー	山田 浩		
・WG4 サンドコンパクションパイル工法	寺師 昌明		
・WG5 地山補強土	龍岡 文夫		
・WG6 杭の鉛直載荷試験方法の改訂検討	菊池 喜昭	5/14, 6/18, *9/10, *10/29 *支払なし	3
地盤工学表記法委員会	大島 昭彦		
・JIS 原案作成委員会 (地盤工学表記法)	大島 昭彦		
技能試験実施委員会	日置 和昭		3
基準英訳化に関する実行委員会	竹下 祐二		2

7. その他

- (1) 理事会 (7月20日 (金)) への審議事項・報告事項
 - ・審議 3.委員等の異動、報告: JIS規格改正素案・地盤工学会基準の公示報告
- (2) 総務部会 (2018年12月10日 (月) 開催予定) への提案事項
- (3) 次回以降の部会開催日
 - ・2018年度 (平成30年度) 第5回: 2019年1月8日 (火) 14:00-16:00
 - ・2018年度 (平成30年度) 第6回: 2019年3月1日 (金) 9:30-12:30 *午前開催

★ 2018年度 (平成30年度) 理事会 開催日程 (予定含む)

1. 4月20日(金) ※書面審議
2. 5月18日(金)
3. **6月6日(水) 総会/理事会**
4. 6月15日(金) ※書面審議
5. 7月20日(金)
7. 9月28日(金)
8. 10月26日(金) ※書面審議
9. 11月30日(金)
10. 12月21日(金) ※書面審議
11. 1月25日(金)
12. 2月22日(金) ※書面審議
13. 3月15日(金)

-
1. 4月19日(金) ※書面審議
 2. 5月17日(金)
 3. 6月7日(金) 総会/理事会
 4. 6月14日(金) ※書面審議